

野良猫にエサやりをしている方へ

※地域で管理している「地域猫」は除きます。



・飼い主のいない猫にエサを与えている方へ

やせておなかをすかせた猫がいれば、エサを与えたい気持ちは、否定できるものではありません。

しかしそのエサやり、きちんとルールを守って行われていますか？

猫を居つかせて、繁殖してしまうことで、かえって不幸な命を増やしていることとなります。また、あなたの知らないところで猫たちが、他のお宅に迷惑をかけていることもあります。

「あの家が（あの人が）、エサなんか与えるから……」ルールにのっとらない無責任なエサやりは、ご近所トラブルにも発展しかねません。

・置き餌は絶対しない

猫が集まる時間が不特定だからと、エサを器に入れて放っておいてはいけません。置き餌は近隣地域から移動してきた猫まで居つかせる原因となり、カラスを呼び寄せたりゴキブリ、ハエを発生させるなど不衛生な状態にもなりがちです。

エサを与える場所と時間を決め、適量を器に入れ、食べ終わるまで見守ります。食べ終わったら速やかに片づけて、きれいに掃除もします。後になって他の猫が現れてエサをねだっても、その日は与えずに時間を守ります。数日で、猫たちは時間にあわせて姿を見せるようになります。

・不妊去勢手術を必ず行う

野良猫がかわいそうでエサを与えているのなら、かわいそうな野良猫がこれ以上増えないようにする。これは、エサを与えている方の責務です。飼い猫の寿命は10年以上と長いのですが、野良猫の寿命はおおよそ4年程度と言われています。繁殖せずにいれば数年でその場から野良猫はいなくなります。

大分県では、各市町村と協働し、飼い主のいない猫の不妊去勢手術を行う「[さくら猫プロジェクト](#)」を実施しております。「[さくら猫プロジェクト](#)」の詳細については、お住いの市町村担当窓口にお問い合わせください。

・排泄場所を必ず作る

食べれば排泄もします。その場所がご近所の庭先であってはなりません。植木のプランターに土を入れて砂を敷くなど、専用の猫トイレでなくとも排泄場所は作れます。寄せられる苦情の中でも、最も多いのが糞尿の被害です。エサを与えるならば、必ず排泄の場所も作り、常に猫たちが快適に排泄できるような環境づくりを行ってください。詳しくは裏面の「[猫トイレの作り方](#)」をご覧ください。

・ご近所に迷惑をかけていないか、良く観察する

猫が苦手な人や、アレルギーなど身体的に猫を受け付けられない人にとっては、庭先を横切られただけでも不快に感じることもあります。猫に好意的な人でも、庭の植木や花を傷められた、糞や尿をされた、車を傷つけられたなど被害にあえば次第に猫と、猫にエサを与えている人に対する感情が不快なものになってしまいます。猫の行動範囲をよく観察し、ご近所の迷惑になっていないか常に気を配ります。

小さな命を気遣う行為は素晴らしいものですが、そこには責任と労力も伴います。与え放しの無責任なエサやりは、かえって猫を取り巻く環境を悪くしてしまいます。エサを与えつつ繁殖を防ぎ、数を減らして猫による被害と、不幸な命の誕生を減らしていくことが大切です。

猫トイレの作り方

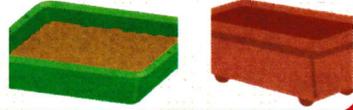
お外で暮らす猫のために

外猫トイレを作ってください。



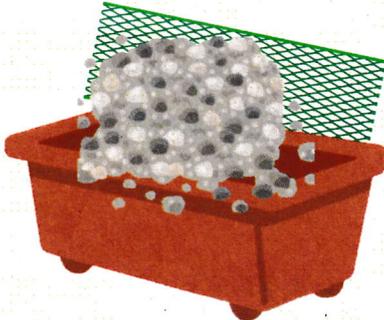
用意
するもの

- ・深めの園芸用プランター（発泡スチロールでもいいニャン）
- ・プランター用のネット ・土か砂
- ・スコップ ・砂利か園芸用の軽石



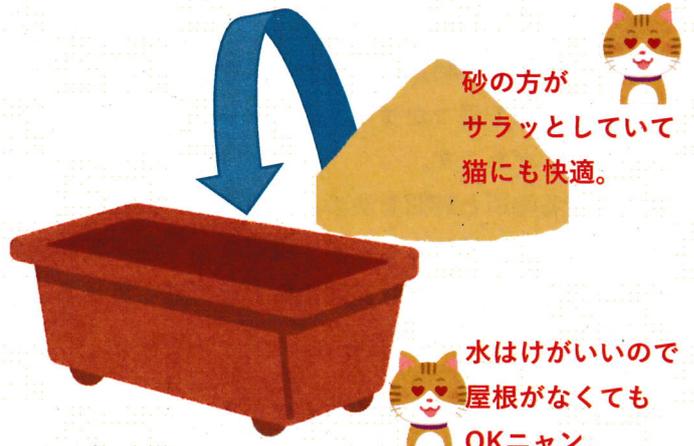
- ① プランターの底に
ネットと、砂利か園芸用の
軽石を入れる。

砂利や小石を入れることで、
水はけがよくなります。



・発布スチロールの場合は、
底にキリなどで穴をあけるニャン。

- ② プランターに、
土か砂（海砂・川砂）を入れる。

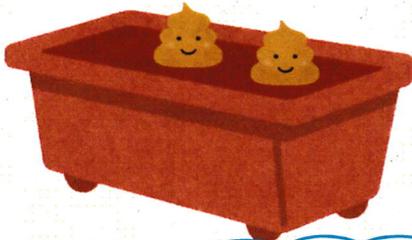


砂の方が
サラッとしていて
猫にも快適。

水はけがいいので
屋根がなくても
OKニャン。

・プランターの
8分目までしっかり入れてニャン。

- ③ マタタビやフン、
尿などを置いておく。

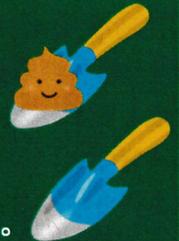


これがあれば、ぼくたち、
とってもうれしいニャン。



猫トイレの使い方

- ・雨のあたらない軒下などに
置いてくれたらうれしいニャン。
- ・ぼくたちはきれい好き。
1日に1~2回、フンを取ってニャン。
- ・トイレの土をスコップで掘り起こして
フワフワにしてくれるとうれしいニャン。



におい対策に

・バクテリアン・EM菌など



おおいた動物愛護センター

おおいた動物愛護センター

大分市大字廻栖野3231番地47

TEL097-588-1122